

国際交流基金アジアセンターと埼玉国際サッカーフェスティバルとの主催事業

サッカーの競技力向上と国際交流の深化を目指して

3月16日～18日に「埼玉国際サッカーフェスティバル」を開催！

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）アジアセンターは埼玉国際サッカーフェスティバル実行委員会と、スポーツを通じた国際交流を広めることを目的とした埼玉国際サッカーフェスティバル2018を、3月16日（金）から18日（日）までの3日間の日程で共催いたします。



写真：昨年度の様子 ©埼玉県

2020年の「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けて、サッカーの競技力の向上と国際交流の深化を目指し、本国際大会を実施することとなった次第です。大会中はタイから女子U18代表、オーストラリアから南オーストラリア州女子選抜チーム、ブラジルからパルメイラスU16ユースチーム、韓国から全北現代（チョンブク・ヒュンダイ）モータースU16ユースチームをお招きし、埼玉県選抜の選手との間で熱い戦いが繰り広げられます。

3月16日（金）には海外チームが埼玉県の高等学校の部活動を訪れ、華道、茶道などの日本文化を体験するほか、17日（土）には若いアスリートの国際交流を目的とした歓迎会を当基金日本語国際センターで開催します。

記

【日 時】	3月15日（木）	海外チーム来日
	3月16日（金）	国際交流事業
	3月17日（土）	リーグ戦（男子・女子 各4試合）海外チーム歓迎会
	3月18日（日）	リーグ戦（男女各2試合）表彰式
	3月19日（月）	海外チーム離日
【参加チーム】	男子・U-16	パルメイラス（ブラジル） 全北現代（チョンブク・ヒュンダイ）モータース（韓国） 埼玉県選抜A 埼玉県選抜B
	女子・U-18	タイ王国U-18女子代表チーム（タイ） 南オーストラリア州女子選抜チーム（オーストラリア） ちふれASエルフエン埼玉マリU-18 埼玉県選抜
【競技会場】	浦和駒場スタジアム、レッズハートフルフィールド駒場、さいたま市八王子スポーツ施設	
【歓迎会会場】	国際交流基金日本語国際センター（埼玉県さいたま市）	
【主催】	国際交流基金アジアセンター、埼玉国際サッカーフェスティバル実行委員会	

以上